

活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	南総部会 清和県民の森「夏は涼しく溪流遊び」		
開催日時	2023年 8月 5日(土) 13時00分～15時00分		
開催場所	君津市 清和県民の森	一般参加者	12名

活動概要

清和県民の森の夏の定番のイベントである。この猛暑続きで小糸川最上部の溪流は、水深が大変浅く川の流れがかろうじてある程度である。前もって参加者に水量が少ないことを話してそれでも参加したい希望者のみの参加者12名(うち子供6名)である。

木のふるさと館で主催者の開会・注意事項等を確認後、早速、森を抜け溪流に下りていく。日ごろではヒルが多い地区ではあるがこの暑さで全く見られず、森の中もカラカラである。目的の溪流は10分足らずの場所ではあるが、周りはスダジイ・アカガシ・フサザクラなどの樹木に囲まれ日影が多く、水量が少ないと言え溪流があるため大変涼しく感じるところでもある。上流部から下流部の危険個所を確認し、溪流を歩いて生き物探しを始め、水量が少ないため生き物も小さいものが多い。子供たちは網での収穫、小さなオタマジャクシが多く他にギバチ・ウグイ・シマドジョウ・コオニヤンマのヤゴ・カゲロウの幼虫・ヘビトンボの幼虫・アメンボウ・シマアメンボウ・サワガニ・ミズカマキリなどを生け捕りにしていた。およそ1時間で生き物探しを終わり、どんなものを捕ったかを皆で確認し、名残惜しそうに逃がしてあげた。最後に溪流沿いの笹で笹舟作りし溪流に浮かべて楽しんだ。これで涼しい溪流を離れ、木のふるさと館へ戻りアンケートを記入してもらい終了。アンケートでは水量こそ少なかったが涼しかったので皆さん満足していました。



生き物探し



色々と捕獲



生き物を皆で確認



名残惜しいが逃がしてあげる



笹舟の作り方説明



笹舟を浮かべる

F I C 講師 チーフ講師：神子秀男 アシスタント講師：和波牧子・福村英俊・石松成子